

はばたき

学校教育目標 豊かな心を持ち、たくましく伸びてゆく生徒の育成

令和6年度
札幌市立定山溪中学校
学校だより
第7号
令和6年12月25日

願いや希望を叶えるために



校長 関根 昌彦

本日で2学期が終了します。加えて、あと6日後に2024年が終わります。皆さんにとって令和6年、2024年はどんな年だったでしょうか。今年の夏にはパリオリンピックもあり、2学期の始業式にはスケートボード女子パークで銀メダルを獲得した開心那選手についてお話ししましたが、振り返ってみると、メジャーリーグで活躍する大谷翔平選手のホームラン数と盗塁数の記録が前人未踏の領域となり、50-50という言葉が話題になるとともに、所属するドジャースがヤンキースを倒してワールドシリーズ制覇し、満票でMVPに選出され、大谷選手に染まった1年だったのではないかと思います。そこで、本日の話題は大谷選手についてですが、本塁打ではなく、盗塁について話したいと思います。

皆さんも報道から知ってのとおり、大谷選手は昨年右肘の手術を行ない、今年はバッターに専念することになり、シーズン前から瞬発力の強化やランニングフォームなどの走力強化に取り組んでいる映像は記憶に新しいところです。大谷選手の昨年度の盗塁数は20ですが、今年度は59であり、ほぼ3倍となりました。果たして大谷選手はどのように盗塁数を伸ばしたのでしょうか。皆さんは1塁・2塁の距離はどのくらいあるか知っていますか。答えは18.44mです。大谷選手は走塁時にこの距離の半分、つまり、最初の約9.1mを1.71秒で走り抜けます。これはどのくらい速いのでしょうか。現在、男子100mの世界記録保持者のウサイン・ボルトが最初の10mを1.81秒で通過します。このスピードで9.1mの通過タイムは1.71秒となりますから、大谷選手の初速はウサイン・ボルトと互角のスピードとなります。これには本当にびっくりですよ。大谷選手はトレーニングを積み、昨年度から0.03秒縮めることに成功しました。また、大谷選手は今年から1塁ベースからリードするとき、2塁ベースに近い右足を1足分ほど後ろに引き、2塁ベース寄りに重心を傾けています。これにより大谷選手はスタートすると一気に加速し、直線的に走ることができるようになりました。加えて、1塁から平均4.26m離れてリードします。これはMLB平均の3.93mよりも33cm上回っています。プロレベルのクロスプレーになると、スパイク1足分届かずアウトになっていることが多いことからこの33cmはとても大切な距離なのです。しかし、これだけリードすると、相手ピッチャーも盗塁を警戒し、牽制球を投げます。そのため、大谷選手は1塁と2塁を結ぶ直線上にリードするのではなく、その直線上の後ろ側にリードを取ります。牽制球が来そうな場合は横に戻るというよりも左斜め前に踏み込むという感じになります。人はサイドステップよりも前に踏み出す方が速く動けるので、牽制球で刺されるということも少なくなったのです。

あるメジャーリーグの投手は次のように話していました。「翔平にホームランを打たれまいと思い、厳しいコースを投げると、ファールボールになることがある。その後、盗塁されてしまうので、翔平にファールボールを与えることは、ツーベースを打たれてしまうのと同じになってしまうんだ。」このように大谷選手は天性の能力だけでプレーしていたのではなく、どうすれば盗塁できる確率を高めていくことができるかを考え、コーチなどからも助言をもらって試行錯誤し、それに必要な技術や知識を身に付け、誰も果たすことができない記録を打ち立てたのです。

みなさんもこの冬休みにこんなことを頑張りたいとか、新年になったらこんなことに取り組みたいという願いや希望があるでしょう。そんなときは大谷選手のように、自分の理想を思い描き、それに近づくためにはどんなことをしたらよいのかを考え、それに向けて着実に努力していくようにしてほしいと思います。ぜひ海外で活躍している選手の貴重な経験と体験をもとにしたことばを参考に冬休みを過ごしてほしいと思います。皆さんの頑張りに期待します。

『2学期を終えて』 3年 齊藤 弘邦



今日で約4ヶ月あった2学期が終わります。その2学期の振り返りをしたいと思います。1つ目は文化祭です。僕は代表委員として開催式のオープニング動画の編集を担当しました。また、代表委員のみんなと協力し閉祭式や幕間でのフリートークなどを行い文化祭を成功させることができました。2つ目は学習面です。3年生は2学期に定期テスト、学力テストA、B、Cなど、大きなテストがたくさんありました。そこで点数が低かった教科があったり思ったような点数が出なかった事もありました。そこでみんなも自分も危機感をもち、勉強をしようという気持ちになりました。

3つ目は進路です。1・2年生のころには、進路や入試は全く現実味がなかったのですが、2学期後半からは、真剣に向き合うようになっていきました。

そして冬休み、3学期に頑張りたいことが2つあります。1つ目は学習です。夏休みでは学習に取り組みはしましたが、そこまで真剣にはなれなかったです。なので、冬休みはもっと真剣に学習に取り組み、3学期に行われる定期テストで高得点を取れるようにしたいです。2つ目は、進路です。冬休みでは進路希望の実現に向けて受験生という意識をしっかりと持ち、入試に向けて心構えをしていきたいです。

『2学期の思い出、冬休み、3学期の抱負』 2年 阿久津 秀斗



僕の2学期での一番の思い出は、文化祭と球技大会です。文化祭では秀達という役を演じ、この役が自分に向いているのか不安になりました。練習するときから声が小さく、上手く練習することが出来ずにいましたが、文化祭前にたくさんの人からアドバイスをしてもらい、本番は、練習の時よりも声を出せたと思います。1,2年生で団結して作品を作り上げることが出来て楽しかったです。

球技大会では、休み時間や体育の時間などでチームの人達で集まり作戦や応援などについて、どのような物にするかを考え、僕は応援を考えることに力を入れたいと考えました。本番はしっかり

りと競技や応援で全力をだすことが出来て、来年度も頑張りたいと思いました。

冬休みは部活動での大会があるので、大会までに自分の課題であるフットワークを今よりも早くできるようにし、それ以外の練習も時間を無駄にせず、一つ一つの動きを意識して練習に取り組みたいです。大会では、一勝以上を目指し、全力を出したいです。3学期は今まで経験したことのない閉校式や開校式などの儀式があり、3年生とのお別れの時期でもあります。定山溪中学校、そして3年生に、今までの感謝の気持ちを持って、全校仲良く残りの時間を過ごして行きたいです。

『2学期の思い出と冬休みに向けて』 1年 岡部 紗矢

2学期を振り返り、私は球技大会を頑張りました。特に楽しかったのは卓球です。先輩とペアを組み、教えてもらったことを生かしてやりました。また、サッカーではキーパーをやり、強力なシュートを止めてMVPを取ることができました。嬉しかったです。文化祭では、2年生の先輩と協力して劇を演じました。楽しかったことは、ダンスです。練習はとても大変でしたが、練習したことを発揮でき良い思い出になりました。来年の学園祭も頑張りたいです。冬休みは余裕をもって宿題を終わらせ、定期テストの勉強に時間を使えるように頑張りたいです。特に苦手な教科に多くの時間を使えるように工夫したいです。



【2025 雪灯路 参加のお知らせ】

1月17日(金)5, 6校時に1、2年生で定山溪雪灯路の一部を彩る「キャンドルホルダー」を今年もつくりまします。今年も講師に美術家の八子直子さんをお迎えします。必要な材料は学校で準備いたします。作品は神社に展示する予定です！

【冬季休校日のお知らせ】

札幌市教育委員会では、全国的な課題となっている教職員の長時間勤務等への対応策として、冬休み期間中において、「冬季休校日」の取組を実施いたします。これに伴い本校では、年末年始の休日と連続して1月6日(月)、1月7日(火)を休校日とさせていただきますので、御理解と御協力をお願いいたします。なお、冬季休校日の取組につきましては、札幌市教育委員会 教職員課労務係(211-3855)にお問い合わせください。